平成30年度独立行政法人大学改革支援・学位授与機構学位審査会（第3回）議事要旨

- 1 日 時 平成30年11月9日（金）15時00分～15時50分
- 2 場 所 学術総合センター 11階 1112会議室
- 3 出席者 大芝委員長，影山副委員長
天野，菊池，北詰，塚本，中村，奈良，村上，吉川の各委員
（機構側出席者）
福田機構長，長谷川理事，湊屋理事，山本研究開発部長
山口教授，宮崎准教授，齋藤助教
内藤管理部長，八木学位審査課長
- 4 平成30年度学位審査会（第2回）議事要旨について
確定版として配付された。
- 5 議 事
 - (1) 短期大学及び高等専門学校卒業者等に係る学位取得者数について
学位審査課長から，資料1に基づき，平成30年度4月期の短期大学及び高等専門学校卒業者等に係る学士の学位取得者数等について報告があった。
 - (2) 短期大学及び高等専門学校卒業者等に係る学士の学位授与の審査の付託について
学位審査課長から，資料2-1～から2-4に基づき，平成30年度10月期の短期大学及び高等専門学校卒業者等に係る学士の学位授与の申請状況について説明の後，機構長から学位審査会に，学士の学位授与の審査の可否について審査が付託された。
この審査の付託を受け，平成30年度10月期の学士の学位授与の申請について，通例申請分については修得単位の審査及び学修成果・試験の審査を，特例申請分については修得単位の審査及び学修総まとめ科目の履修に関する審査を担当する専門委員会・部会の指定が行われ，当該専門委員会・部会に審査が付託された。
 - (3) 認定課程修了者等に係る学士・修士及び博士の学位授与の審査について
学位審査課長から，資料3-1に基づき，平成30年9月に水産大学校本科を修了した5人に係る学士の学位授与の申請状況について，資料3-2に基づき，平成30年9月に防衛医科大学校医学教育部医学研究科を修了した22人に係る博士の学位授与の申請状況について説明があった。また，資料3-3及び3-4に基づき，平成30年11月に防衛大学校総合安全保障研究科前期課程を修了予定の1人及び，平成31年3月の認定課程修了見込者のうち，防衛大学校理工学研究科前期課程の3人，防衛大学校総合安全保障研究科前期課程の8人，水産大学校水産学研究科の4人，及び国立看護大学校研究課程部看護学研究科前期課程の10人の合計25人から，認定課程修了年度における修士の学位授与申請予定の申出が，また，防衛大学校理工学研究科後期課程の3人，及び防衛大学校総合安全保障研究科後期課程の1人の合計4人から，認定課程修了年度における博士の学位授与申請予定の申出があった旨について，それぞれ説明があった。
その後，研究開発部幹事から補足説明があった。

これらの説明の後、機構長から学位審査会に、学士及び博士の学位授与の可否について審査が付託され、審査の付託を受けた学士の学位授与の可否について審査が行われ、学士の申請者5人が「合格」と判定された。

引き続き、審査の付託を受けた平成30年9月の認定課程修了者に係る博士の学位授与の申請について、論文の審査及び試験（口頭試問）を担当する専門委員会・部会の指定が行われ、当該専門委員会・部会に論文の審査及び試験（口頭試問）が付託されたとともに、認定課程修了見込者に係る修士、博士の学位授与の審査について、平成30年11月修了予定の1人については12月31日まで、平成31年3月修了見込の29人については、修士は1月10日、博士は12月20日までに申請があった場合には、学位審査会に審査の付託がされたものとみなし、1月から論文の審査及び試験（口頭試問）を実施することが了承された。

(4) 認定の再審査の付託について

学位審査課長から、資料4-1に基づき、平成30年5月に受け付けた短期大学の専攻科1校1専攻からの学則変更の申出について、続いて、資料4-2に基づき、平成30年4月に受け付けた防衛大学校総合安全保障研究科前期課程及び後期課程からの教育課程の改編の申出について、それぞれ説明があった。

その後、研究開発部幹事から補足説明があった。

これらの説明の後、機構長から学位審査会に、認定の可否について再審査が付託された。

この再審査の付託を受け、再審査を担当する専門委員会・部会の指定が行われ、当該専門委員会・部会に教育課程及び教員組織等の再審査が付託された。

(5) 特例適用専攻科の変更の届出に係る審査の付託について

学位審査課長から、資料5に基づき、短期大学及び高等専門学校の特例適用専攻科の平成31年度からの変更の届出について説明の後、機構長から学位審査会に、特例の適用認定の変更の可否について審査が付託された。

この審査の付託を受け、審査を担当する専門委員会・部会の指定が行われ、当該専門委員会・部会に審査が付託された。

(6) その他

学位審査課長から、資料6に基づき、今後の審査スケジュールについて説明があった。

以上